

平成 28 年 2 月 9 日

各位

特定非営利活動法人
ジーエルエム・インスティテュート
代表理事 西野 桂子

メール誤送信のお詫びとご報告

この度、弊団体より関係各位にメールにてお知らせをした際、送信業務の不手際により、メールアドレスが他の送信先の方々のメール内に表示される状態となっていたことが判明いたしました。該当者の皆様におかれましては、多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたことについて深くお詫び申し上げます。

弊団体といたしましては、このような事故を招いたことを深く反省し、今後は送信前における確認を徹底し、再発防止に努めてまいります。

今回の件につきまして、下記のとおりご報告申し上げますとともに、ご迷惑をお掛けいたしました方々に深くお詫び申し上げます。

記

1. 経緯

- (1) 平成 28 年 2 月 3 日(水)、弊団体からメールマガジンを発信する際、本来であれば「BCC」にて送信すべきところを誤って「TO」にて送信を行いました。これにより、受信者全員が他の送信先メールアドレスの全てを見ることが出来てしまう事態となりました。
- (2) 平成 28 年 2 月 7 日(日)、1 名の受信者様からご指摘のご連絡を頂き、上記(1)の状態となっていることが判明いたしました。

2. 誤送信した情報

- (1) 情報の種類：メールアドレス
- (2) 情報の件数：メールマガジン送信先 342 件（送信不可と判明したメールアドレス含む）
※現在のところ、本件に関する二次被害は確認されておりません。

3. 事故発覚後の対応

平成 28 年 2 月 7 日(日)にご指摘のご連絡を受信後直ちに、メール受信者の方々に対し、お詫びを申し上げるとともに、メールの削除をお願いしました。

4. 今後の対応

- (1) メールマガジン等、複数宛先へのメール送信時の宛先設定の確認を徹底いたします。
- (2) 個人情報の取り扱いについてのリスクの認識を全職員に徹底いたします。
- (3) 本件に関し何らかの被害が発生した場合は、警察や当局の指導に基づき対応いたします。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
特定非営利活動法人ジーエルエム・インスティテュート
電話番号：03-5766-1466
メールアドレス：glmi@glminstitute.org